

東日本大震災の教訓

市民フォーラム 2017 in 仙台

参加費無料
(資料希望の方は 500 円)

-みちのくの地質と風土-

平成 29 年

6月3日(土)

開場 12:30

13:00~17:00

場所：仙台弁護士会館 4階講堂

仙台市青葉区一番町2丁目9-18

定員：200名

主催：日本応用地質学会 環境地質研究部会

後援：一般社団法人日本応用地質学会 東北支部

一般社団法人東北地質調査業協会

一般社団法人建設コンサルタント協会東北支部

仙台市

プログラム

12:30 開場 質問票、アンケート用紙、相談票を配布します

13:00 開会

あいさつ：日本応用地質学会環境地質研究部会 稲垣秀輝部会長(主催者代表)

13:05 第1部 基調講演 45分×2題

■特別講演1：「仙台の活断層と地震」

(東北大学 災害科学国際研究所 国際巨大災害研究分野 教授 遠田晋次氏)

■特別講演2：「宮沢賢治の地(ジオ)的世界」

(産業技術総合研究所名誉リサーチャー 加藤^{ひろかず}碩一氏)

14:35 休憩(10分)

14:45 第2部 話題提供 30分×2題、20分×1題

■話題提供1：「地盤に関する裁判状況」

(吉岡法律事務所 吉岡和弘氏 日本弁護士連合会 仙台弁護士会所属)

■話題提供2：「仙台・宮城の地質と地盤災害」

(日本応用地質学会東北支部顧問 橋本 修一氏)

■話題提供3：「仙台のジオ・メリット」

(日本応用地質学会環境地質研究部会 高木俊男幹事)

16:10 休憩(10分)

16:20 第3部 パネルディスカッション

【テーマ】東北の災害リスク・防災と地質の恵み

【コーディネーター】日本応用地質学会環境地質研究部会 船山淳幹事

【パネリスト】遠田晋次氏 加藤^{ひろかず}碩一氏 吉岡和弘氏 橋本修一氏 高木俊男幹事 稲垣秀輝部会長

16:50 閉会

あいさつ：日本応用地質学会東北支部長 高見智之氏(後援者代表)

必要な方には CPD
エビデンスを差上げます

17:00~18:00 市民相談コーナー

- ・仙台市周辺の地形地質、地盤災害、防災等に関する相談コーナーを設けます。
- ・日本応用地質学会環境地質研究部会各委員が適宜アドバイス等致します。
- ・仙台市周辺の地形図、地質図、活断層分布図、防災に関連する公表マップなどを準備いたします。

フォーラム趣旨

今回のフォーラムでは、東日本大震災を経験してから6年が経過し、このほか宮城・岩手内陸地震、宮城県沖地震などを経験してきた仙台において、災害の要因となる土地の成り立ちや地盤の特性などを学び、住民が直面する宅地被害などのリスクと備えを考えたいと思います。あわせて、東北の地形・地質の風土をあらためて理解するために、地質にゆかりのある話題として宮沢賢治と地質の話題や、東北に関係する地質の恵みの側面の話題も共有したいと思います。みなさま、ぜひ参加いただき、防災意識を新たにするとともに、恵みもたらす地元の地形や地質に触れましょう。

お問い合わせ先

日本応用地質学会 環境地質研究部会
市民フォーラム in 仙台 事務局
(パシフィックコンサルタンツ(株)
東北支社内)

担当 船山 淳

Tel 022-302-3985

Fax 022-217-1279

E-mail

atsushi.funayama@tk.pacific.co.jp

会場アクセス

仙台市地下鉄青(東西線)葉通一番町駅
下車 西へ約300m



参加申し込み

下記参加申込書に、氏名などをご記入の上、e-mailもしくはFaxにてお申し込み下さい。当日も参加申し込みを受け付けておりますが、ご用意できる資料の部数に限りがありますので、お早めの申し込みをおすすめします。

申込締切:平成29年5月30日(火)

----- Faxの場合、切り取らず、この面をFax下さい -----

日本応用地質学会環境地質研究部会 市民フォーラム2017 in 仙台【平成29年6月3日(土)】

参加申込書

Fax 022-217-1279 / E-mail atsushi.funayama@tk.pacific.co.jp (船山 宛)

お名前	備考(参加される人数・資料の必要部数)